

平成25年度 高松市公開事業評価 市民評価者からのご意見

市民評価者アンケート集計結果表

〔市民評価者：16人〕

1 本市職員の説明や回答は、わかりやすかったですか。

	わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった	未記入
人数	8人	8人	0人	0人
割合(%)	50%	50%	0%	0%

2 総合司会者の進行について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	12人	4人	0人	0人
割合(%)	75%	25%	0%	0%

3 評価者の質問について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	10人	6人	0人	0人
割合(%)	63%	37%	0%	0%

4 公開事業評価の手法を活用して、事務事業を見直すことをどう思いますか。

	意義がある	意義を感じない	わからない	未記入
人数	14人	1人	1人	0人
割合(%)	88%	6%	6%	0%

〔市民評価者の主な意見・感想〕

- ・評価結果のうち、大半がC評価となったことは残念。どのレベルでも常に改善は必要であり、C評価は不要では？
- ・市民評価者にも意見を言える機会がほしい。評価者に若い世代の民間の会社員の比率を上げてほしい。
- ・事前に事業評価内容の冊子を渡されたが、研究不足で議論後の評価となってしまった。次の機会があれば、もっと勉強して臨みたい。
- ・行政に市民が参画できることはすばらしいことだ。是非継続してほしい。
- ・休日の丸一日参加は厳しいです。出来れば半日で終われるボリュームにしてほしい。
- ・市民評価者の人数が少ないと感じた。市民参加は良いことだが、事業の内容で理解できない内容もあり、本当に市民に参加してほしい評価を選別してはどうか。
- ・事務事業の見直しに市民が参加できるのは有意義だと思うが、評価対象の事業は廃止という選択肢はほぼない。継続か、廃止かの2択にしてコメントを中心に集めてはどうか。
- ・意味不明なカタカナ語（ファシリティマネジメント等）は（注）をつけてほしかった。
- ・公開事業評価は本来議会が行うべきものであり、議会改革の最たるものである。
- ・自分が住んでいる街で知らない事業が数多くあり、今更ながら無関心だったと感じる。
- ・公開事業評価は大変有意義だと感じる。多くの市民に、この公開事業評価を分かりやすく周知してほしい。
- ・あたりさわりなく進行している感じがあり、期待外れだった。もっと市民のことを考えて真剣に話し合っしてほしい。しかし、真摯な姿勢は感じた。
- ・市役所の事業の説明を聞ける機会はないので、是非参加しようと思い参加した。公開事業評価が有効かどうかはわからないが、やる意義はあるように感じた。

平成25年度 高松市公開事業評価 傍聴者からのご意見

傍聴者アンケート集計結果表

[有効回答数:19人]
 (総傍聴者数:158人 回答率:12%)

1 あなたの住まいをお教えください。

	高松市内	高松市外	未記入
人数	17人	2人	0人
割合(%)	89%	11%	0%

2 本市「公開事業評価」を、何でお知りになりましたか。(複数選択可)

	広報たかまつ	高松市ホームページ	高松市作成チラシ	その他	未記入
人数	4人	11人	0人	6人	0人
割合(%)	21%	58%	0%	32%	0%

3 本市職員の説明や回答は、わかりやすかったですか。

	わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった	未記入
人数	5人	11人	3人	0人
割合(%)	26%	58%	16%	0%

4 総合司会者の進行について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	6人	7人	5人	1人
割合(%)	32%	37%	26%	5%

5 評価者の質問について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	5人	9人	5人	0人
割合(%)	26%	48%	26%	0%

6 評価者・市民評価者の判定について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	5人	10人	1人	3人
割合(%)	26%	53%	5%	16%

7 公開事業評価の手法を活用して、事務事業を見直すことをどう思いますか。

	意義がある	意義を感じない	わからない	未記入
人数	9人	5人	4人	1人
割合(%)	48%	26%	21%	5%

【傍聴者の主な意見・感想】

- ・市民の暮らしのことを理解している評価者がどれだけいるのか疑問に思った。(乳幼児等医療で、夜間の受診は高いのでやめようという議論に対して)
- ・司会が受身的に感じた。市民評価者が判定しやすいように論点や問題点などのポイントなどを示すべきだと思う。最終の判定を踏まえて、司会者の意見などを表明してほしかった。
- ・評価者の質疑はあるが、議論は少ないと感じた。
- ・事業の選定について、評価になじまない事業もあったと思う。
- ・評価者の質問に今後の方針についての質問も多かったが、本来は現在の状況を中心に質問し、今後どうあるべきかを評価すべきと考える。
- ・評価者が毎年同じ人で、特定の団体に所属している人であるのは、もう少し考えてほしい。
- ・傍聴人の少なさに驚いた。